

ふれあい

vol. 44

2018年6月



今年度の新入職員です どうぞよろしくお願いたします

- **特集** 患者さま満足度調査報告
- **健康コラム** 「ロコモ」とは何か
- **CT装置が新しくなりました**
- **しびれ外来のご案内**
- **定番おかずをひと工夫** はちみつレモン酢豚

 **林病院**

〒915-8511 福井県越前市府中一丁目5番7号
電話. 0778-22-0336 FAX. 0778-23-4014
e-mail. info@hayashi-hospital.or.jp
URL. <http://hayashi-hospital.or.jp/>

理念

わたしたちはあなたとともに
納得し安心してうけられる
質の高い医療をめざします

基本方針

患者さんの権利と尊厳を大切にした医療を行います
地域の中核病院として急性期医療を行います
地域の医療機関と連携し切れぬ医療を行います
在宅復帰のための回復期医療や在宅支援サービスを行います
健康長寿をめざした予防医療を行います

患者さま満足度調査報告

2017年12月16日から2018年1月15日の期間において、患者さま満足度調査アンケートを実施しました。外来100部、病棟120部、健診100部配布し、アンケート回収率は外来患者さま94%・入院患者さま71%、健診受診者さま100%でした。以下調査結果を報告させていただきます。

問 院内設備・病室環境・接遇・診療について

答

院内設備面

1. 整理整頓や清掃状態
2. 医療機器等の設備
3. トイレ、洗面、給湯等の設備
4. 売店、自動販売機

病室環境面

1. 病室の居心地(清潔さ・広さ)
2. ベッド、寝具、ベッド周りの設備
3. 冷暖房や照明
4. 食事時間や起床・消灯時間

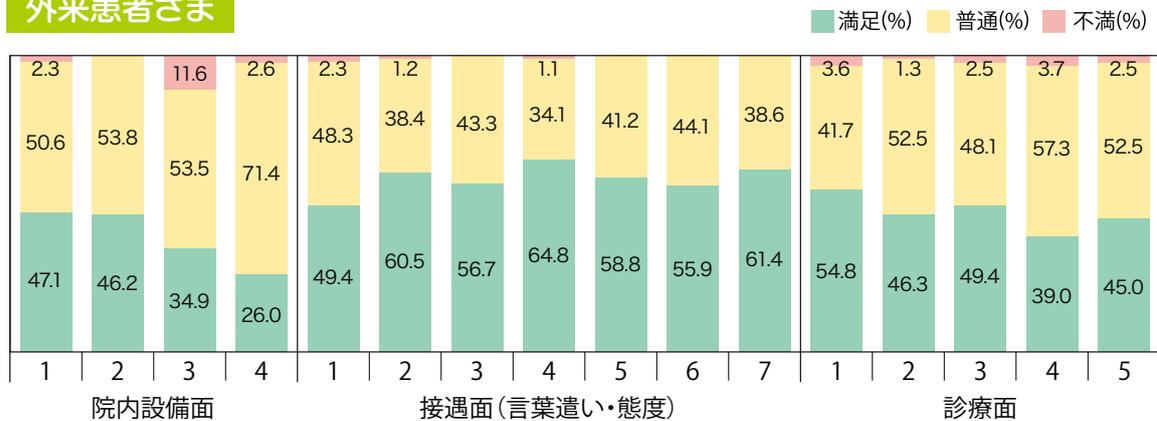
接遇面(言葉遣い・態度)

1. 事務職員
2. 看護師
3. 看護補助者
4. 医師
5. 検査技師
6. 放射線技師
7. リハビリ職員

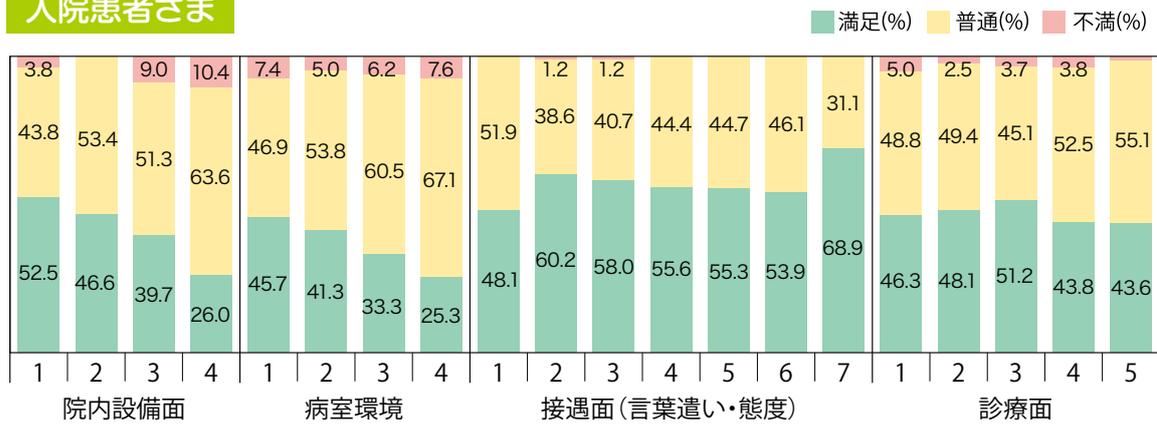
診療面

1. 医師の病状や検査結果の説明
2. 医師の病状に対する処置の適切さ
3. 看護師の採血や介助の手際よさ
4. 医師・職員への相談のしやすさ
5. 医師・職員への相談した時の対応のよさ

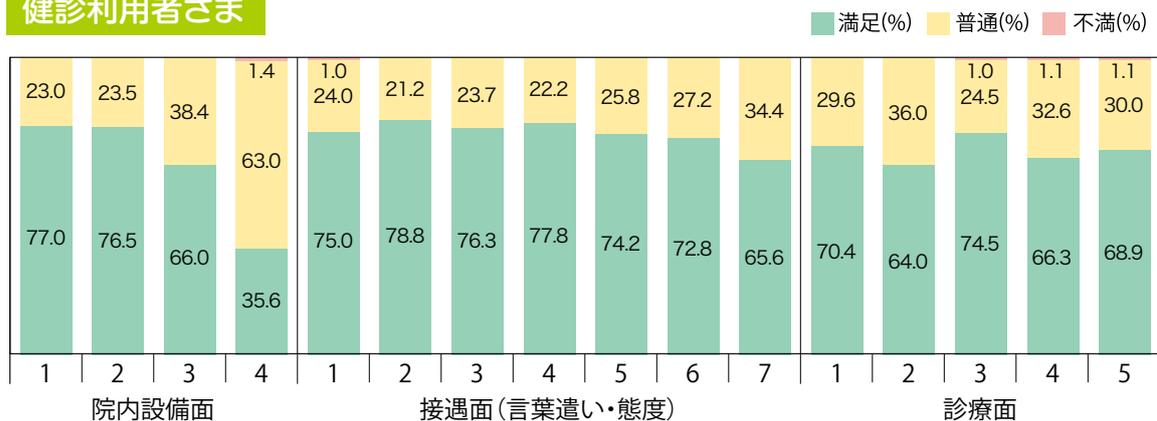
外来患者さま



入院患者さま



健診利用者さま





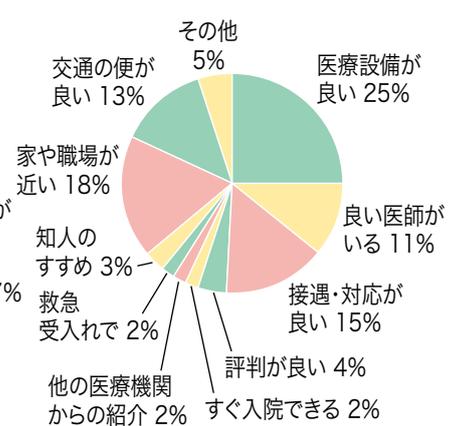
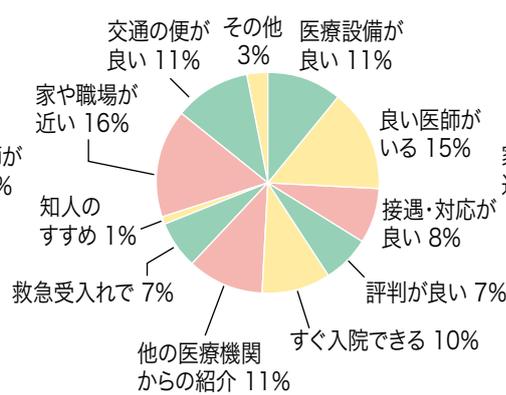
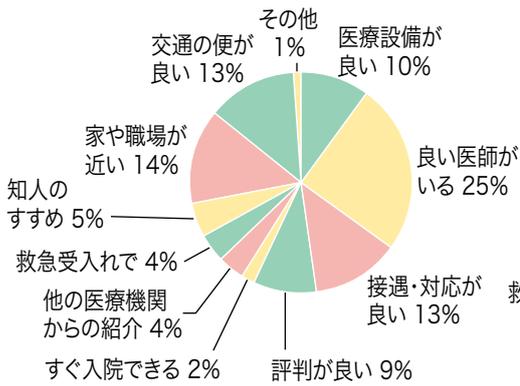
問 当院を選択した理由をお聞かせください(複数回答)

答

外来患者さま

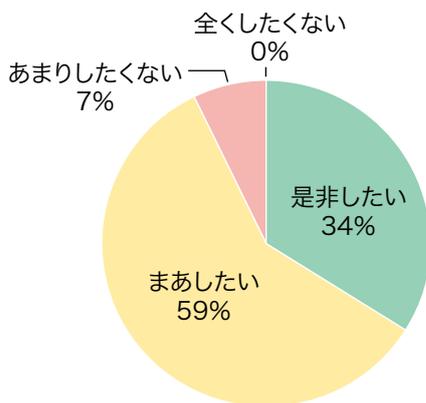
入院患者さま

健診利用者さま



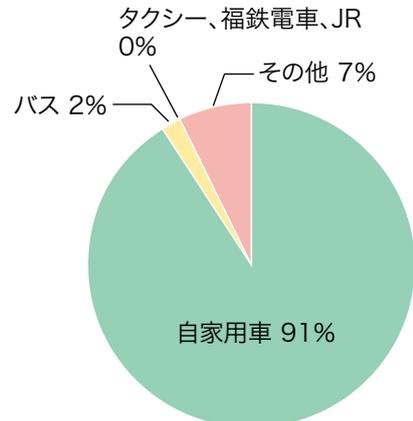
問 知人等に当院を紹介や推薦したいと思われませんか

答



問 どのような交通手段で当院に来られましたか

答



アンケートにご協力いただきありがとうございました

平成29年度も「患者さま満足度調査」を行いました。沢山のご意見をいただきありがとうございました。今年度は前年度に比べ、当院を知人等に紹介・推薦したいと思われる方が増え嬉しく思っております。一方で外来入院において、接遇面で不満に思われた患者さまがいらっしゃったことを真摯に受け止め、今後もよりいっそう良い接遇対応を心がけて行きたいと思えます。

今年度はあいさつ運動の回数を増やし、林病院職員一丸となって接遇意識の向上に努力する所存です。今後とも患者さま満足度調査へのご協力をよろしくお願い申し上げます。

「ロコモ」とは何か



ウォーキングの重要性を続けて述べてきました。何故ウォーキングかと言いますと、〈歩くこと＝自身の脚で移動すること〉が健康上とても大切なことだからです。

「ロコモ」とはロコモティブシンドロームの略語ですが、運動器症候群との和訳がついています。以前、寿命を論ずるには、がん、心臓や脳血管疾患などの発症をいかに減らすか、あるいは、治療するかということがテーマでした。しかし、現在では「健康寿命」が話題になっています。

「健康寿命」とは健康上の問題がない状態で、自立した日常生活を送れる期間のことです。寿命に比べて男女とも約10年短い。その差は何によるかと言えば、「運動器の障害により自由に動けなくなること」が一番多い原因と言われています。

2007年に日本整形外科学会によって、運動器の障害のために移動機能が低下した状態に対して「ロコモ」という概念が提唱されました。

ここで、ロコモ度テストによって移動機能を確認してみましょう。以下の3つの項目から成り立っています。

1. 立ち上がりテスト

40cm、30cm、20cm、10cmの台を用意し、両脚又は片脚で立ち上がれるか否かを調べます。簡単そうですが、両腕を組んで反動をつけずに立ち上がることになっていますので、これがなかなか難しい。両脚から始めて、だんだん下げて行きます。

2. 2ステップテスト

必要なものは巻き尺だけです。両足をそろえて、大股で2歩歩きます。2歩幅(つま先からつま先までの距離)を測り、これを身長で割ります。

3. ロコモ25

1ヶ月間のからだの痛みや、日常生活での困難度を25の質問に答える形で評価されます。0点から4点の5段階評価ですが、1点の〈少し

困難〉、2点の〈中等度困難〉の判定に曖昧さが混じります。

次に、ロコモ度の判定です。以下の3項目のうち一つでもあてはまる場合にそれぞれ該当します。

●ロコモ度1

(移動機能の低下が始まっている状態)は

- ① どちらか一方の片脚で40cmの高さから立ち上がれない
- ② 2ステップ値が1.3未満
- ③ ロコモ25の結果が7点以上。

●ロコモ度2

(移動機能の低下が進行している状態)は

- ① 両脚で20cmの高さから立ち上がれない
- ② 2ステップ値が1.1未満
- ③ ロコモ25の結果が16点以上。

筆者(69歳)の場合、① 立ち上がりテスト 右脚は40cmでなんとか立てました。左脚は十数年前の古傷(左大腿骨頸部骨折)の影響なのか立てませんでした。両脚では20cmまで立つことが出来ました。② 2ステップテスト 結果は1.17でした。③ ロコモ25 前述したように評価に若干の曖昧さを残したまま5項目にチェックが入りました。最低でも5点、厳しく判定すると10点というところでした。判定は幸いロコモ度2ではありませんでしたが、厳しく判定すればすべての項目でロコモ度1に該当するものです。

ロコモ度1とは、移動機能の低下が始まっている状態で、筋力やバランス力が落ちてきているので、ロコトレ(ロコモーショントレーニング)を始めとする運動を習慣づけ、十分なたんぱく質とカルシウムを含んだバランスのとれた食事を心がける必要があります。

最後になりましたが、日頃からよく歩き、運動して健康寿命を長く保ちたいものです。『言うは易し、行は難し』ですが。

CT装置が新しくなりました

最新の80列CT装置 Aquilion Prime SP (キャノンメディカルシステムズ社製) が北陸で初めて、今年3月28日から稼働を始めました。その特徴をご紹介します。

患者さんに優しい構造です

CTのドーナツの穴が780mmと広くなりました。(以前は600mm)
撮影台の最下位は433mmまで下がります。(以前は516mmまで)

検査にかかる時間が短縮されます

80列になり撮れる幅が増えたため一度に広い範囲を撮影できます。
(以前は16列)

低被ばくでの撮影が可能となります

被ばく低減技術の画像処理 (AIDR 3D Enhanced) を使うことで
以前に比べて被ばくが半分以下で撮影できます。

体内金属が有っても見やすい画像です

金属アーチファクト低減の画像処理 (SEMAR) を行って体に金属が
入っていてもきれいな画像を提供できます。

心臓の血管造影検査が行えます

冠動脈造影検査 (心電図に同期して撮影) が実施可能になりました。



Aquilion Prime SP
(キャノンメディカルシステムズ社製)

しびれ外来のご案内

手足や体のしびれ・こわばりは脳神経外科・神経内科・整形外科にまたがる病気です。



手足のしびれは原因が広い範囲に及びます。そのためなかなか診断がつかず苦しんでおられる患者さんも多く見受けられます。この外来はそのような「しびれ」を専門に診察する予約外来です。しびれでお悩みのかた、どこにいけば良いか分からない方は当外来を受診ください。
(担当 脳神経外科 菊田健一郎)

受診の ご案内

- 当外来は予約制となっております
- 診療時間は毎週土曜日午後1時から午後3時までです
- かかりつけ医からも予約を受け付けております
- 学会出張などの際は不定期の休診がありえます

～夏バテ防止～

暑くなって体温が上がると、皮膚の血管が広がって血液が体の表面に集まり汗を出しますが、湿度が高いと汗の蒸発が妨げられ、体温調節が難しく、熱が体内にこもって疲れやすくなります。また、食生活の面では、暑さによって、食欲がない→冷たい飲み物や食べ物の過剰摂取→消化力の低下→食欲不振といった悪循環がおこります。さらに、冷房の効いた涼しい屋内と暑い屋外の気温差によって自律神経のリズムが乱れることなどが原因で、体調が崩れて「夏バテ」を起こしてしまうと言われています。



夏バテを予防するために

● 食事は量より質を考えて摂りましょう。

1日3食、胃に負担がかからない消化のよいたんぱく質（卵、肉、魚など）、ビタミン（野菜や果物など）、ミネラル（牛乳や海藻など）をバランスよく、少しずつでもいろいろな種類の食品を摂りましょう。

● ビタミンB1をしっかり摂りましょう。

「夏バテ」は主にビタミンB1不足で起こります。ビタミンB1は汗や尿で失われてしましますが、喉越しのよい麺類が中心の食事や清涼飲料水の飲み過ぎでもビタミンB1不足が起こります。ビタミンB1を豊富に含む食品は、豚肉、うなぎ、大豆などがあります。アリシンを多く含むにんにく、にら、ねぎ、たまねぎなどと一緒に食べるとビタミンB1の吸収がよくなります。

いつもの料理を一工夫

はちみつレモン酢豚



材料 2人分	
豚もも薄切り肉	160g
酒	小さじ1
塩・こしょう	少々
片栗粉	小さじ1・1/2
玉葱	1/4個
赤パプリカ	1/2個
しょうが	1/2かけ
サラダ油	小さじ2
レモン果汁	大さじ2
はちみつ	大さじ1
しょう油	小さじ1
塩・こしょう	少々
レモン	適量

作り方

- 1) 豚肉は一口大に切り、酒、塩、こしょうをふって、片栗粉をまぶす。
- 2) 玉葱はくし形、パプリカは乱切りにする。
- 3) レモン果汁、はちみつ、しょうゆ、塩、こしょう、片栗粉を混ぜ合わせる。
- 4) フライパンに油としょうがを入れて弱火で熱し、①を加え強火で炒める。
- 5) 玉葱、パプリカを加えて炒め、③といちょう切りにしたレモンを加え全体に味がなじむまで混ぜ合わせて、出来上がり。



診療案内

診療受付時間

月曜～土曜
午前8:00～午前12:00

診療時間

月・水・金曜
午前9:00～午前12:00
火・木・土曜
午前9:00～午前12:00
午後2:00～午後5:00

休診日

日曜・祝日、月・水・金曜日午後
夏期休暇・年末年始

救急患者様は常時受け入れます

整形外科

大塚 和史
野尻 正憲
佐藤 充彦
武井 大輔
岡島 章憲
富澤 琢也
土井 浩平
高橋 寛
新井 隆三

脳神経外科

佐久間 敬宏
菊田 健一郎
常俊 顕三
荒井 大志

外科

宮永 克也
千葉 幸夫
山本 信一郎
多保 孝典
成瀬 貴之
木村 哲也
佐々木 正人
前田 浩幸
村上 真
林 秀樹

形成外科

山中 浩気

放射線科

村岡 紀昭
木下一之
辻川 哲也
高田 健次

内科

酒井 克哉
荒井 肇
森島 繁
福岡 良友
八幡えり佳
多崎 俊樹
堀澤 欣史
青山 大雪
山崎 寛章
松井 宏行
家村 知樹

呼吸器科

長内 和弘

内科(糖尿病)

西教 美千子

循環器科

酒井 克哉
森島 繁

内科

(リウマチ・血液)
岡崎 俊朗

内科(腎臓)

高橋 直生

内科(人工透析)

森島 繁
松田 哲久

神経内科

人見 健文
眞木 崇州

臨床検査

荒井 肇

消化器科

宮永 克也
荒井 肇
多保 孝典
大谷 昌弘
青木 創吾
土山 智邦

眼科

赤木 好男
青木 朋恵
田中 波
岩崎 健太郎

泌尿器科

秋野 裕信

麻酔科

石本 雅幸
千葉 幸夫

健診・人間ドック

林 秀樹

回復期リハビリ

テーション病棟
野尻 正憲